

学校教育目標「向学 自主 協働」 校訓「夢を実現」 スローガン「一生懸命はかっこいい」



80周年記念スローガン

「80周年の軌跡、夢を未来へつなぐ川通」



80周年記念ロゴ

令和8年5月29日 第3号
さいたま市立川通中学校
TEL 048(799)1061
川中キャラクター ホームページ



かめたろう



「今、自分にできること」

～さいたま市学校総合体育大会、いじめ撲滅月間に寄せて～

校長 八坂 和典

若葉が一段と色濃くなり、吹き抜ける風に初夏の訪れを感じる季節となりました。校内では、さいたま市学校総合体育大会を目前に控え、生徒の皆さんの真剣な表情と前向きな姿があふれています。日々の練習の成果を発揮しようと励む姿からは、大きな成長と頼もしさを感じています。3年生にとってはこれまでの集大成の大会です。自分たちが目標としている結果を目指して、悔いの残らない大会となることを期待しています。

さて、5月22日（金）に生徒総会が行われました。生徒会本部や各専門委員会から活動方針や取組が示され、学校をより良くしていこうとする思いが全校で共有されました。ここで大切にしたいのは、「誰かがやる」のではなく、「自分に何ができるのか」を一人一人が考え、行動していくことです。生徒総会は、全員で学校生活をよりよく築いていくための出発点です。話し合われた内容を「聞いて終わり」にするのではなく、日々の行動に生かしていくことが求められています。そして、明日から始まる学校総合体育大会においても、この「自分に何ができるのか」という問いが重要になります。試合に出場する選手はもちろんですが、それ以外の場面でもできることは数多くあります。応援席から声を届けること、仲間が安心して力を発揮できる雰囲気をつくること、道具の準備や後片付けを率先して行うこと。その一つ一つの行動がチームの力となります。どの役割にも意味があり、誰一人欠けてもチームは成り立ちません。自分の役割に誇りを持ち、仲間とともに支え合ってください。

学校は、一人一人の行動の積み重ねによってつくられます。生徒総会で確認した目標も、部活動での努力も、日常の小さな思いやりも、すべては「自分に何ができるのか」を考えることから始まります。その積み重ねが、互いに認め合い、信頼し合える学校へとつながっていきます。今この瞬間に、自分にできることは何か。その問いを胸に、一人一人がより良い一歩を踏み出してくれることを期待しています。

最後に、6月は「いじめ撲滅月間」です。いじめは、どのような理由があっても決して許される行為ではありません。大切なのは、「相手がどう感じるか」という視点です。自分では軽い気持ちで発した言葉や行動が、相手にとっては大きな傷になってしまうことがあります。だからこそ、一人一人が「今、自分にできること」を考え、周りの人を思いやる行動を選ぶことが必要です。

例えば、困っている人に声をかけること、誰かのつらさに気づこうとすること——そのような小さな一歩が、安心して過ごせる学校づくりにつながります。また、SNSの使い方についても同様です。画面の向こうにも心を持った人がいることを忘れてはいけません。何気ない一言が、相手を深く傷つけたり、大きな問題に発展したりすることもあります。自分の発信に責任を持つことも、「今、自分にできること」の一つです。一人一人の思いやりの心が、いじめのない学校をつくります。互いを大切に、安心して過ごせる環境を、みんなで築いていきましょう。

保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。さいたま市学校総合体育大会は、5月30日（土）から6月5日（金）にかけて開催予定です。温かい拍手と節度ある応援で、生徒たちの頑張りを支えていただければ幸いです。また、お子さんの頑張りは試合に出ることだけが全てではありません。チームのために一生懸命応援している姿やサポートしている姿も、立派な頑張っている姿の一つです。結果のみで評価するのではなく、「今、チームや仲間のために何ができるのか」を考え行動している姿にも目を向け、認めていただきたいと思います。

また、いじめの防止には、学校と家庭が連携し、子どもたちを見守ることが大変重要です。ご家庭でも、お子さんの様子に目を向け、小さな変化や悩みに気づいた際にはぜひお話を聞いていただければ幸いです。気になることがございましたら、遠慮なく学校までご相談ください。なお、川通中学校いじめ防止基本方針はHPに掲載してありますので、お時間がある際に、ご一読ください。

子どもたちが安心して過ごせる環境づくりのため、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いします。